



NPO日本朗読文化協会

# 朗読ニュース

2011年春号

2011.2.6「第5回朗読コンクール」より



一般の部優勝 八木 智子 さん



学生の部優勝 杉山 美智子 さん



一般の部 2 位  
中田 陽子 さん



一般の部 3 位  
齋藤 真寛 さん



一般の部入賞  
川合 正美 さん



一般の部入賞  
柳本 宗春 さん



一般の部観客特別賞  
山崎 巖 さん



学生の部 2 位・観客特別賞  
金子 光 さん



学生の部 3 位  
斑石 あゆみ さん



学生の部入賞  
松本 絵美 さん



学生の部入賞  
田中 恵利花 さん



学生の部入賞  
戸田 茜 さん

## ○ 新年ご挨拶

### 「越後屋の絹裂く音や江戸の春」

その越後屋（日本橋三越）も伊勢丹と合併するなど、これも時代の趨勢でしょうか。又心なしか、今年のお正月は着物姿が少なかったように思いました。

そんな世の中だからこそ、美しい日本語をNPO日本朗読文化協会は朗読を通して大切にしていかなければなりません。NPOとしての大儀をしっかりと見据えて、ボランティア活動を大きな柱として活動を展開することがNPO日本朗読文化協会の在るべき形です。

「朗読の日」をはじめ、「平和の祈り」、「朗読アラカルト」、「八重洲朗読会」等すっかり定着してまいりましたが、今年はもっと朗読会を積極的に展開出来るようにしたいですし、講師の先生方にご協力をお願いして、沢山の方に参加いただけるワークショップなども企画してまいります。

会員の皆様には、「誰かの為の癒しに、励みになる」という朗読をしていただきたいと思います。それこそがNPO日本朗読文化協会の目指す朗読なのです。



理事長 城所ひとみ

## ○ 朗読ボランティアグループ <かもめ>のこえ そのII

かもめのメンバーが様々な活動の中でどんな思いで過ごしているのか、一人一人の思いを伺ってみました。日頃活動しておいでの方々に直接会って…電話で…ファックスで…メモを頂いて…皆から寄せていただいた声。

表現いろいろ、問題も軽重もいろいろ、これが<かもめ>です。皆真面目に考えています！今回は「かもめ定例会」と「<かもめ>のこれから」…についてです。



「かもめ」定例会

### ◆かもめ定例会について

- ・月1回の定例会は皆の意見が聞けるし、訪問朗読の予定を入れたり連絡事項もあったりするので必要と思う。
- ・毎月 殆ど同じメンバーで、なかなか話が前に進まない様思う。
- ・定例会は、大体何時も参加者が決まっている。(注：現在会員数41名中、定例会出席者月平均15名)
- ・活動している人が固定化していると思うので、定例会に来て貰うためにどうしたらよいか、真剣に考えなければいけないと思う。
- ・登録メンバーは1年に1～2回は朗読訪問活動に参加して欲しいし、定例会には年に1回は出席して欲しい。
- ・メンバーの仲間に入って、訪問朗読について等親切に教えていただけて嬉しいです。
- ・手帳には定例会の日程を記入して、なるべく出席するつもりで居ますがなかなか定例会に出られず心苦しいです。

### ◆<かもめ>のこれから

- ・朗読会を初めて体験した人が「思っていた以上に楽しかった。病院に入院しているときなど聴きたいと思う」と言っていた。これからは視覚障害の方を対象にしたり、病院などで朗読会を開いたりすることは如何でしょうか？
- ・高齢者施設の職員の方達を、朗読会へ招待をしたりして、皆さんとの交流を深めるとよいと思う。
- ・訪問の時使った大きな紙に書いた歌詞や絵等を融通しあうなど如何でしょうか？(ライブラリーのように)
- ・定期的に朗読を聞いて貰える訪問先を増やして欲しい。
- ・朗読を習って、児童館や高齢者施設など社会に奉仕することはすばらしいと思います。

### ◆かもめの組織について

- ・代表がかもめ朗読会などで一生懸命で大変だったと思う。自分もそうありたいと思っている。
- ・皆で力を出すことで、もっと元気な<かもめ>に育つと思います。
- ・担当は皆が順繰りで平等にやったら良いと思う。
- ・会計が協会事務局に移ったりしているが、会計のみならず情報を皆で分け合い様々工夫して良い方向に意見をだしあいましょう。
- ・忙しい皆ですが、「かもめの一員である」ことを再確認しましょう。

今は独り言のようなくかもめの声>が賑やかな声となって様々な展開していくきっかけになりますように・・・

(佐々木 富紀)

## ○ 作品いろいろ・協会ならではの内容豊かな朗読アラカルト

〈第3回 朗読アラカルト〉は12月11日(土)赤坂区民センターホールで180名近くのお客様をお迎えして開催されました。長時間にわたる朗読会でしたが、今回もバラエティに富んだ作品が朗読され、「こんなにまとめて聞くのは初めてで、感動を一杯頂きました。ありがとう。」「楽しい時間でした。言葉に誠実に向き合う皆さんに拍手です。ありがとうございました。」などの感想が寄せられました。

朗読された皆さん、お手伝いいただいた皆さん、来場された皆さん、会を紹介下さった皆さん、ご協力ありがとうございました。  
(土岐 志のぶ)



## ○ 新年会

本年最初の協会行事「新年会」は、1月22日(土)12時半より半蔵門グラウンドアーク地下1階〈門〉に於いて催されました。協会理事、顧問、講師の方々の他、元キングレコードの國貞氏、小学館週刊コミックの高島氏、漫画家の片山氏、朗読の日カメラマンの山口氏等、普段なかなかお目にかかれぬ方々又雪の秋田からのご参加もあり嬉しいことでした。幹事6名はどうやって皆さまに楽しんでいただけるか、おみくじ、小さな余興等を準備し、ない知恵を絞りましたが、楽しんでいただけましたら幸いです。おみくじ販売代金計11360円はご招待、お飲物代の一部に当てさせていただきました。(坂本 有子)

### 【参加者の声】

- A) これまで近寄り難かった方々にちょっぴり親近感を感じられ、楽しかった。
- B) 美味しかった。
- C) 初参加ですが、いつもこんなに和やかなのですか？
- D) 時間が短くなんとなく慌ただしく感じた。



## ○ 朗読ボランティアグループ「かもめ」の活動

かもめがボランティアを始めたのは7年前、今回は7年前はじめて伺ったお台場の高齢者施設「湖聖会」を訪問しました。1月12日施設の前に立つと空はどこまでも青く、松の間を通りぬける風はこの季節にはめずらしく暖かく心地よいものでした。協会で一番若い学生会員の水戸井珠理、施設の担当となった小黒三重子の2人は永井路子作「天璋院」向田邦子作「お軽勘平」をそれぞれ読み好評でした。皆さんや職員の「またきてね」の暖かい言葉に送られ幸せな思いで帰りました。  
(早川 とし子)



施設の皆さんと

## 朗読教室のご案内

### 【壤 晴彦 朗読教室】

A コース

近松門左衛門「心中天網島」



【講座】第1月曜日 18:00～21:00  
【今期の在籍者】27名

◆朗読するには、物語の背景、人物の想い、情念など表現しなければならないが、壤さんの直接伝授により皆が力をつけている。◆毎回緊張の3時間、話が貴重で聞き漏らさないようにしたい。◆先生の素晴らしい声とお話に引き込まれ、また皆さんとの出会いを大切に、皆の表現に耳を傾けている。◆心地よい緊張感と共に受講。自分では一生朗読しないであろう作品も魅力。◆泉鏡花、近松門左衛門など自分ではなかなか理解できない作品を学んで行く内、内容を理解し、語れるようになる…これは驚きである。◆エネルギー溢れる鍛えぬかれた声が魅力。演劇人ならではの作品解釈、役作りの奥深さに感動。◆テキストをしっかり読み、文の裏側も考え、生きた言葉で語る…先生の指導方針。難しいが刺激的。◆怖い人。でも毎月会わずにられない。◆あなたの心を鷲掴み！刺激的な時間です。

### 【内藤 和美 朗読教室】

表現としての朗読は  
新たな自分との出会い



【講座】第2月曜日 13:30～16:00  
【今期の在籍者】6名

◆芥川龍之介の「鼻」を5回で集中的にじっくり教えていただけ、人数も丁度良く自分たちの読む時間も多いです。月1回ではなく2回学びたいと思います。◆芥川という一人の作家に寄せる先生の思いが読みに良く出ていて、又お人柄が伝わってきて授業の雰囲気も和やかです。◆「鼻」を通して芥川に迫って行く中で、その掘り下げが面白く、他の作品も読みたくなってきました。◆芥川自身のことや作品内容を深く知って理解が深まり、読んでいて上達した気分になってきます。◆無声音、鼻濁音など細やかに指摘していただき、また文章のバックを学ぶことで自分でも考えるようになってきました。◆授業内容は具体的で分かりやすく丁寧に指導して下さいます。先生の熱意が伝わってきて充実した時間です。◆4月から芥川龍之介の作品です。

### 【壤 晴彦 朗読教室】

B コース

「日本近代詩」



【講座】第2月曜日 18:00～21:00  
【今期の在籍者】16名

◆毎回どんな詩と出会えるかドキドキ。短い言葉での表現は難しいが勉強になる。◆朗読の奥深さを感じ、自分の足りない部分を分かってもらえる。◆刺激的、知的、教養に溢れて面白い。◆耳を塞ぎ自分の内なる声と向き合う貴重な時間です。◆開始時に教材が配られ、それについて受講生自身が想起した心象を音声表現する。新しい音声表現の為に、思い込みから自らを解放する。必須ツールは「耳栓又は指栓」。◆表面的なテクニックでなく、内面の感情を言葉に載せて表現する。難しいけれど新鮮。◆自分と向き合い、詩と向き合う。自分を思い直す時間で、忘れていた自分を思い出す時間。しんどいけど自分に返る瞬間。◆3時間で勝負。自分の能力フル回転で、言葉に対する感性を引き出したい。◆どんな朗読にも対応する「一番おもと」。読むことの根本を問いただされ、表現以前の自分で感じることを問われる。◆趣向を凝らし、表現への未知なる可能性を引き出してくれて面白い。◆エネルギーがいるが、人からも貰える。講座後、自分で自分の芯に触れたような爽快感がある。又、人の芯をも感じられる時間です。

### 【成瀬 芳一 朗読教室】

「義血狭血」一滝の白糸一

(泉鏡花原作 成瀬芳一構成)



【講座】第2月曜日 10:00～12:00  
【今期の在籍者】13名

◆先生はお芝居の演出家なのでまず読み方ではない。◆間合い、台詞、気持ちの持っていく方を大切にされている。◆毎月1回同じ台本でそれぞれ場所を変えて読むが月が進むごとに全体の中身が深まっていく。◆台本は義血狭血 一滝の白糸一大正時代の作品なので言葉づかい、アクセントが違う。◆分かりにくい文章を聞き手に分かるように読む訓練をしていただいている。◆演出家の目で一言でなく雰囲気を伝えるように指導。◆先生は口数は少ないがしっかり聞いて的確に指導して下さるのが持ち味。◆先生はこのクラスはレベル揃って授業がやりやすいとおっしゃる。◆音源をお持ちになり皆さんの朗読のための雰囲気づくりをして下さるのでとても読みやすいし、聞く方もまるで新派のお芝居を見ているようでとても楽しい時間です。◆たくさん先生からコメントほしい方は事前練習しっかりしていった方が良いと思う。しっかり答えて下さるので。

講座の選択を前に、どんな内容？どんな展開するの？・・・エーッどれにしよう？・・・ワカラナイ！分からない！とおっしゃっている貴方、貴女のためのコーナーです。今受講中の皆さんのホットな感想と講座紹介(今回は7教室)です。必見です！！

### 【蒔村 三枝子 朗読教室】 自由な朗読のために、 発想の枠を取り払おう！



【講座】第3月曜日 14:00～16:30  
【今期の在籍者】7名

◆今までの教室ととにかく違うんです。面白くてほかの教室では絶対味わえないと思いますよ。◆歩いたり、足踏みしたり、体を動かすことで(テンポ、リズム、息づかい、など)読むものの中身を深く理解できるようになります。体験してみないと。言葉での説明では難しいですね。◆今使っているテキストは「まぜこぜシチュエー」というものなんですけど、ただ目で読んだのと授業では全く違います。本の中身が生きて動き出すんです。◆息の練習が面白いんです。ティッシュを口の前にぶら下げてふうーとふくんです、息が見えますね。◆話を立ち上げていくのにその場所がどういところか探するために動きます。今持っているご自分の朗読力をアップさせるにはこの講座しかないですね。◆この講座を受講して感じたことはとにかく面白くて楽しく一言でいうなら「心臓を手でつかまれた感じ」。是非1回見学でもいいです。この喜びを体験していただきたいです。

### 【宮崎 弥生 朗読教室】 音声講座



【講座】第1金曜日 14:00～16:00  
【今期の在籍者】7名

◆授業の展開は、滑舌の訓練から始まり、基本的なアクセントを学び、その後テキストで朗読の指導をしていただけます。テキストに沿って理論的に分かりやすく説明して下さり、目からウロコがおちます。先生の明るくユーモア交えての解説が面白く、居心地がよいです。◆指摘が的確でカルチャーショックを受けています。また先生の声が美しく憧れています。◆朗読はただ読めば良いと思っていましたが、理論的なことを教わって理解できるようになり新たに朗読が楽しくなってきました。◆先生の耳が良く、誤魔化すことが出来ず鼻濁音などすぐ指摘されます。鼻濁音に悩まされている私ですが、とても楽しいです。◆法則性が分かることで、人にも説明できるようになり、アクセント辞典を引く回数が減りました。この講座は教える立場の方にとっても生徒に質問された時、きちんと教えられるので良いと思います。◆法則性を要領よく教えていただきたいと、初心に戻って講座を受け始め、楽しくやっています。

### 【加賀美 幸子と古典を 楽しく読む会】 『枕草子』



【講座】第1月曜日 10:00～12:00  
【今期の在籍者】31名

◆この教室は枕草子を楽しく読む会なので最初から読み方の上手下手関係なく気楽に参加している。◆たくさんある中から講師が面白いものをピックアップしてくださっているので枕草子がわかりやすいし、面白い。◆枕草子の研究を長年なさりまた朗読の権威でもある加賀美さんにじかにお話を聞くチャンスはまたとない。お話の中で働く女性の立場で共感するものがある。参加してよかった。◆豊かな知識の講師に分かりやすい説明をしていただくことで中身の理解がより大きくなる。◆もう少し読み方のレベルアップをしたいと思うのですが。◆読み方にこだわらず文章の中身をゆっくり理解しながら読むことができる講座なのでたのしい。ストレスを感じないで参加できる講座はここだけではないかしら。◆もしこの講座に参加しなかったら「枕草子」を楽しむ機会が一生なかったと思います。◆自分がしっかり楽しんでいる時間です。

## 諸プロジェクト等の立上げ計画について

事務局長 山田和雄

今後の協会の発展に向けて下記プロジェクトの立上げを計画中です。会員の皆様よりご提案・質問・アドバイス等ありましたら事務局までお寄せください。

### 1. 会員増加対策プロジェクト・会員対応担当係の設置

近年正会員は140名位で推移しており、入会者と退会者がほぼ同数となっています。会員の満足度向上のための対策立案・実施(例:会員対応係を設置し、会員とのきめ細かいコミュニケーションをとる。退会理由を調査し、その解消対策実施する等々)します。

### 2. 朗読教室担当係の設置

『朗読ニュース』で2回にわたり、現在受講生からの朗読教室講座紹介記事を掲載しました。初級者・中級者向けのコースや教室でとりあげる朗読作品等が会員の皆様のニーズに対応しているかどうか再検討を迫られておりますので対策実施のため担当係を設置いたします。

### 3. NPO・ボランティア活動の宣伝

『かもめ』の活動状況紹介したパネルを作成し、『朗読の日』や『八重洲朗読会』等で展示・PRする予定です。今後協会の中心とすべくボランティア活動を積極的にPRして参ります。

### 4. 朗読講師によるワークショップ等の開催

協会講師11名によるワークショップ等を2年間にわたり開催予定しています。会員増加・朗読教室参加していない会員への講師紹介等の目的で行います。最初に成瀬講師・水谷八重子のトークショー開催を予定しています。

以上

## 第5回朗読コンクール

港区文化芸術振興基金助成事業として2回目となる、第5回朗読コンクールが開催されました。

2010年12月2日にテープ審査(当協会認定講師による)、12月5日に会場予選を行い、学生の部22名・一般の部21名を選出し、2011年2月6日(日)に赤坂区民センターホールで本選が実施され、下記入賞者が決定されました。来場者も延べ200名を超え、今年度から新設された観客特別賞に多数の応援が寄せられました。



### 一般の部



### 学生の部



## コンクールを終えて

『応募して良かった』とっていただけるコンクールにしたいね!』というのが、私達のログセになった。

今年は、学生部門を高校生以上に広げ、関東一円のあらゆる大学・高校へと呼びかけをした結果、学生94名、さらに一般81名の応募という過去最大のスケールとなった。テープ審査後、予選会場に於いて全員に読んでいただくことも過去最大級だった。

熱い戦いを勝ち進んだ本選当日、読み終えて出て来る出場者の皆様が晴れ晴れとした表情でごあいさつして下さるのに接し、私達の方もうれしいパワーを頂戴できたと感じている。

また、審査員の先生方からあたたかい励ましのアドバイスをいくつもいただき、その他の沢山の反省項目と共に来年度の糧となるようバトンタッチしていきたい。

この半年間、準備に準備を重ねる中、私たちはいつも笑いの絶えない時間を事務局のテーブルで過ごしてきた(山田さん、柳瀬さんほんとお騒がせしてごめんなさい。でも楽しかったです)

そして、コンクール当日、お手伝い下さったメンバーのおひとりおひとりに心から感謝申し上げると共に「参加して良かった」とっていただいたと信じている。皆様、ありがとうございました。(津田千代子)



### 【第5回朗読コンクール】

- ◆開催日  
予選：2010年12月5日 本選：2011年2月6日
- ◆会場  
本選：赤坂区民センターホール
- ◆審査員  
予選：児玉朗・飯田輝雄・飯島晶子・河崎早春  
本選：児玉朗・加賀美幸子・斎明寺以玖子・岡田和子・高橋俊三・成瀬芳一
- ◆主催  
NPO日本朗読文化協会
- ◆後援  
Kissポート財団・(株)八重洲ブックセンター
- ◆賞品並びに景品提供  
(株)浅田館・(財)NHKサービスセンター・(株)小学館・(株)新潮社・(株)日経ラジオ・(株)八重洲ブックセンター
- ◆企画制作  
津田千代子・土岐志のぶ・冨塚真佐子・中村宣子・坂本有子

# 掲 示 板

会員の朗読会など活動情報

## <これまで> 2010.10～2011.2

10月9-10日	行田夏枝・白田敦子・藤沼昌子・宮内佳代子・松島邦	「港区区民祭り」	増上寺会館
10月21日	近代文学の会会員	「近代文学を読むⅢ」	神奈川近代文学館
10月30日	望月鏡子・津田千代子・田中邦子・志満本けい	「青山の昼下がり」	NHK 青山荘
11月20日	長野淳子	「言葉を心の窓にして」	仙台エクセルホテル東急
12月4日	稲本由美子・佐々木富紀・深澤真理子・本間恵子・山本暁子	「朗読サロン讀」	ラジオ日経スタジオ
12月10日	一葉勉強会	「樋口一葉を読む」	一葉記念館
1月27日	稲本由美子	「いきものがたり」	乃木坂コレド
2月10日	吉田周子	「朗読会」	大網（地元）
2月14日	土岐志のぶ・阿部義高	「花3はなさん?!」	茶房ひねもす

## <これから> ～2011.4

2月18日	秋山雅子	「語りと音楽の世界」	在ベルギー日本国大使館
2月20日	飯島晶子	「未来への伝言」被爆ピアノと共に!	茨城県文化センター
2月26日	石橋久美子・阿部俐奈・田中泰子・宮下郁子	「八重洲朗読会」	八重洲ブックセンター
2月26日	かもめ17名	「第7回かもめ朗読会」	港区高輪区民センター
2月26日	安倍眞壽美・塩田睦子	「語りの時間」	五城目町五城館 1F
2月26日	穴澤修子	「西袋公民館フェスティバル」	福島県須賀川市
3月5日	飯島晶子 千代田区主催	「パパの読み聞かせ講座」	千代田区社協ビル
3月12日	山村都・田中邦子・白田敦子・渡部玲子	「八重洲朗読会」	八重洲ブックセンター
3月16日	飯島晶子	「ハッピーリーディング」	明日館
3月19日	飯島晶子	「朗読ライブ」	輪島
3月20日	飯島晶子教室合同発表会	「Spring has come!」	文京シビックホール
3月26日	大幡かおり・黒川公代・小川弘子・五十嵐和子	「八重洲朗読会」	八重洲ブックセンター
3月27日	児玉朗教室	「プランタン朗読会」	高輪区民ホール
4月4-7日	河崎早春	「楽屋」	乃木坂シアター・コレド
4月17日	河崎早春教室	「発表会」	渋谷・喫茶セピア
4月26日	蒔村三枝子・宮崎弥生・阿部俐奈	「Enjoy!The 朗読」	乃木坂コレド

## お知らせ

### ヒルズ・サロン朗読会（仮称）

六本木ヒルズにあるハリウッド(株)と提携し、年間3～4回のエレガント・ファッショナブルな朗読会を計画中です。初回は5月上旬予定。

朗読を楽しみながら、殺伐としている現代、「美しくありたい」と願う女性のためにメイクやおしゃれ術を同時に学ぶ、心身共にエレガントに年を重ねる至福の時を過せる朗読会を提供します。

会場：ハリウッドビューティプラザ4F サロン  
・明るく広々とした開放的な空間

定員：28名限定

参加料：有料・金額検討中（コーヒー・ケーキ付）

開催時期：年間3回 5月、9月、1月の午後2時間  
特別 8月の夜間

プログラム構成：朗読者3人 原則短編

メイク及びおしゃれ術について ハリウッド(株)提供

担当者：阿部俐奈、宮崎弥生、山村都、秋山道子

### 会員情報

●2011年度 会員継続手続きのお願い  
会費振込用紙を送付いたしましたので、3月31日までにお振込お願い申し上げます。

### 編集後記

●講座紹介を受講生に何うと、皆さんは講師の先生と受講生とで織りなす時間を生き生きと表現して下さい、改めて先生や生徒の朗読への真摯な想いが伝わってきて有り難い経験をさせていただきました。（佐々木 富紀）

●会員の皆様の朗読活動を多くの方にお知らせたく「掲示板」を設けてみました。紙面の都合で頂いた情報すべてを掲載出来ませんでした。お詫びいたします。朗読ニュースについて何かアイデア歓迎です。事務局までご連絡を！（早川 とし子）

朗読ニュース 2011年春号（通巻25号）発行日2011年2月18日  
発行 NPO 日本朗読文化協会 理事長 城所ひとみ  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-8-8 赤坂フローラルプラザビル3F  
TEL：03-3584-4451 FAX：03-3584-4452  
e-mail:npo-rodoku@rodoku.org http://www.rodoku.org/

# 瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」



## 源氏物語 上原まり

瀬戸内寂聴訳

千年前の王朝の世界へ誘います

- ◆空蟬・夕顔  
■KICG5070
- ◆明石・松風・薄雲  
■KICG5071
- ◆若紫(上・下)  
■KICG5072
- ◆紅葉賀・花宴  
■KICG5073
- ◆葵(上・下)  
■KICG5074
- ◆玉鬘(上・下)  
■KICG5075



好評発売中

CD全6タイトル  
定価・各2,000円(税込)



## 源氏物語

瀬戸内寂聴訳

心と心が響きあう朗読の魅力

- 朗読・NPO日本朗読文化協会会員  
宮崎弥生・秋山雅子・岩瀬弥次子  
福田雅世・飯島晶子・安倍眞美  
坂本有子・加藤敬子・松島 邦

好評発売中

KICG-5068~69  
CD2枚組  
定価3,000円(税込)

【第42回】日本レコード大賞[企画賞]受賞作品!

## 昔話ふるさとへの旅

21世紀へつなげたい「ふるさとの昔話」。  
全国47都道府県を地元の言葉で現地録音。

全47タイトル  
好評発売中  
各定価 ¥2,000(税込)

温かく優しく迎えてくれる  
「ふるさと」がいっぱいあります。



【CD全47タイトル】■KICG-3181~3227 ジャケット表紙絵：鈴木ひろえ

### 市原悦子さんのナレーションで始まる「昔話」。

7年の歳月をかけて現地の語り手によって、生の声を  
現地収録いたしました。貴重な伝承文化遺産である「昔話」は、  
大人や子供達にとって大切な「心のふるさと」です。

7年の歳月をかけて現地で収録した全国47都道府県の「ふるさとの昔話」の数々。  
かつて「昔話」は、子供達への楽しみや教訓、日常生活意識を反映しながら語られて  
来ましたが、情報文化の発達した今日、「昔話」は大変貴重な日本の伝承文化遺産とな  
っています。  
このCDでは全国のそれぞれの地域に昔から伝わる「昔話」を中心に、現地の語り手によ  
って地元の言葉で現地収録しました。  
大人や子供達にとっていつまでも「心のふるさと」として、今後私達の生活の中で育まれ  
ていきますことを、心から願っています。



全65タイトル好評発売中!

美しいことばと豊かな心

Roudoku Series

### 朗読CDシリーズ心の本棚

【第一弾】 【第二弾】

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込) CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

【第三弾】日本の詩歌

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

【第四弾】名作を聴く

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込) / 2枚組各¥3,500円(税込)

【第五弾】日本人のこころと品格

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込)

■詳しい資料をご希望の方は キングレコード株式会社 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 ストラテジックマーケティング本部 制作第二グループ 03-3945-2119

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店で求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。

●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。

フリーダイヤル 0120-340-670

インターネット <http://www.kingrecords-eshop.jp> (キングレコード・イー・ショップ)



KING RECORDS

※キングレコードの情報は  
<http://www.kingrecords.co.jp>

FAX 03-3945-9086

ハガキ 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 キングレコード(株)内キングダイレクトアクセス行

ah!samaTV